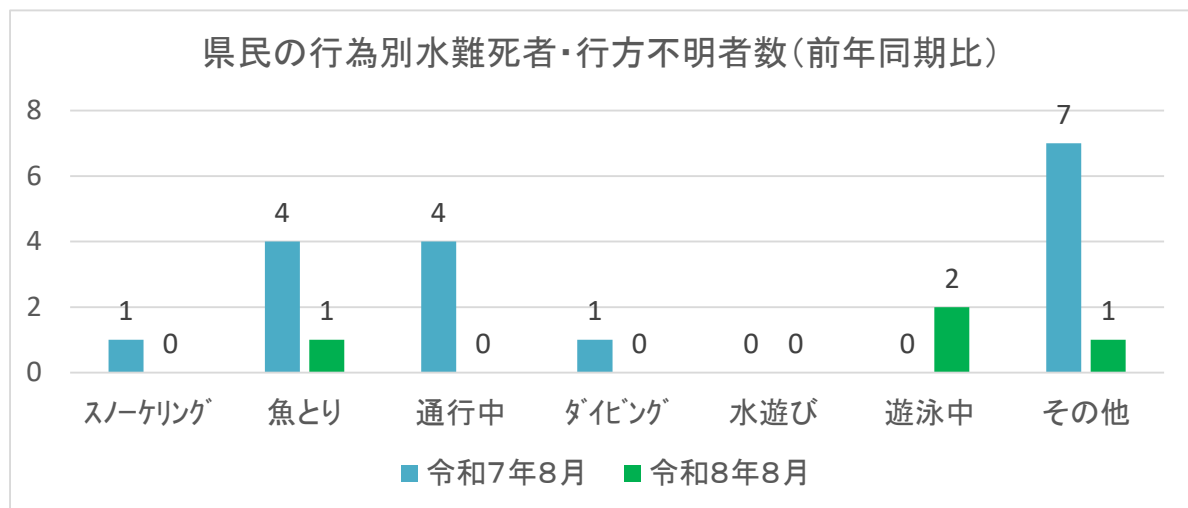
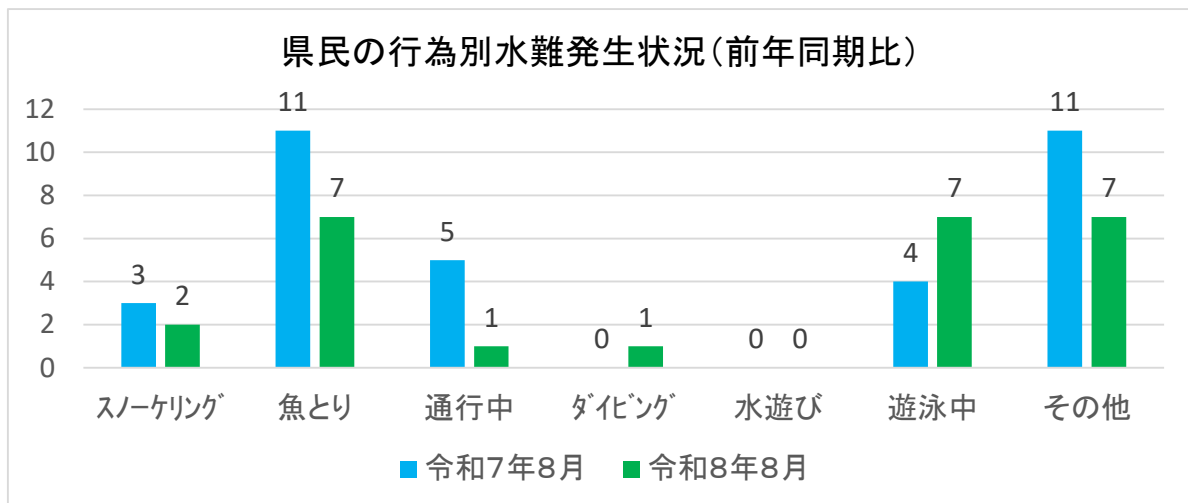


行為別水難発生状況(県民・暫定値)

※ 令和8年8月末現在

項目	令和8年8月 発生件数	令和7年8月 発生件数	発生件数 増減	令和8年8月 罹災者数	令和7年8月 罹災者数	罹災者数 増減	令和8年8月 死者・行方不明者数	令和7年8月 死者・行方不明者数	死者・行方不明者数 増減
スノーケリング	2	3	-1件	2	3	-1人	0	1	-1人
魚とり	7	11	-4件	9	15	-6人	1	4	-3人
通行中	1	5	-4件	1	6	-5人	0	4	-4人
ダイビング	1	0	1件	1	1	0人	0	1	-1人
水遊び	0	0	0件	0	0	0人	0	0	0人
遊泳中	7	4	3件	7	5	2人	2	0	2人
その他	7	11	-4件	12	12	0人	1	7	-6人
合計	25	34	-9件	32	42	-10人	4	17	-13人



特徴

- 沖縄県民による水難事故の傾向は、発生件数25件(-9件)、罹災者数32人(-10)、死者・行方不明者数4人(-13人)となっており、前年同期と比較して大幅に減少している。
- 行為別では、「魚とり中(7件)」と「遊泳中(7件)」の事故が最も多く、両行為の罹災者16人中10人がライフジャケットやウェットスーツ等の浮力体を未着用(約6割)である。